

守口市立図書館運営状況についての評価及び今後の発展について

目 標		指 標	評価及び今後に向けての意見
1 図書館サービスの充実	① 蔵書数の拡充と資料の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・蔵書数</li> <li>・「守口市立図書館資料収集方針」に沿った図書の収集</li> <li>・子どもの読書意欲、知的探求心に応える資料の充実</li> <li>・高齢者及び障がい者に配慮した図書の充実</li> <li>・市民ニーズの高い教養・趣味等の資料の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度末時点での蔵書数は拡充計画を大きく上回っており、今後も引き続き利用者のニーズに合った収集を行われない。</li> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止のため積極的なレファレンスサービスは実施できていなかったが、今後はインターネットが普及されている今だからこそ、図書館としての存在感を出し、色々な利用者に寄り添うことのできるレファレンスサービスを実施されたい。</li> <li>・来館者数については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため施設の利用制限等も設けていたが、数多くの方に来館いただいております、引き続き安全に配慮した上、来館者増に向けた取り組みを実施されたい。</li> <li>・毎月の本の展示を充実させることで、来館者と本の出会いを創出しており、継続して実施されたい。</li> </ul>
	② 資料・情報提供機能の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的なレファレンスサービスの充実</li> </ul>	
	③ 図書館の効果的活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来館者数</li> <li>・生涯学習施設の利用者数</li> <li>・貸出冊数</li> <li>・貸出件数</li> </ul>	
2 学びと課題解決を支援する図書館	④ 課題解決支援機能の拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識・技術の習得に向けた各種講座等の開催</li> <li>・子育て、医療・健康づくり等の身近な分野のレファレンスサービスの充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市立図書館の機能として、本の貸出しだけではなく読書活動全体を活発にし、地域全体の知識や教養を向上させることを念頭に置き、運営されたい。</li> <li>・自習室については、たくさんの方に利用いただいているが、利用者アンケートにもなかなか利用できない等の意見がでていことから、今後も利用者へのマナーの徹底などより良い利用方法を検討されたい。</li> <li>・生涯学習施設は、単なる貸し部屋ではなく、今後も社会教育施設の役割として市民の社会教育、生涯学習の推進につながる施設として活用をされたい。</li> <li>・令和3年度では、SDGsに関連した図書の収集や事業を実施されたい。</li> <li>・感染拡大防止対策でやむを得ず中止した事業があるが、今後はWeb開催や在宅で参加できる事業など、コロナ禍における事業のあり方を検討されたい。</li> <li>・守口の特色や伝統を引継ぎ、社会教育関係団体と連携するなどして、地域にしっかりと根付く図書館として運営されたい。</li> </ul>
	⑤ 市民の学習活動を支援する機能の拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自習室、自習スペースの運用</li> <li>・生涯学習施設の活用</li> </ul>	
	⑥ 多様な学習機会と活動の場の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講座やイベント等の開催回数</li> <li>・講座やイベント等の参加人数</li> </ul>	
	⑦ 歴史を学び、歴史や文化に触れることができる場の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・郷土資料の充実</li> <li>・歴史や文化に触れることのできる講座の開催</li> <li>・郷土資料展示室の活用</li> </ul>	
3 子どもの読書活動を推進する図書館	⑧ 読書のきっかけづくりの充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達に対するオリエンテーション、出前授業等の開催回数及び内容</li> <li>・おはなし会の開催回数</li> <li>・「こども読書の日」、「読書週間」等読書啓発に関するイベント等の開催回数及び内容</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども向けの読書活動のイベントはたくさん実施されているが、中高生に対して本の魅力を伝え合えるイベントは実施できていないため、今後実施されたい。</li> <li>・イベントの実施にあたっては、テーマ設定や実施方法などを図書館司書、司書教諭、学校司書及び教諭等との連携を検討されたい。例えば、地域の自然、歴史、伝統などを生かした総合的学習を図書館を利用した調べ学習と組み合わせ、それぞれの役割で子どもを指導することで教育効果の向上が期待できる。</li> <li>・学校司書との連携はとれていたが、定期的な連携する機会を設けることなどについて両者の計画に位置付けされたい。</li> <li>・市内小中学校の見学受け入れをされており、図書館の良さを浸透させていくためにも引き続き実施されたい。</li> <li>・図書館から学校へ出向いての出前授業を学校司書と連携して実施されたい。</li> <li>・子どもたちが本に親しみが持つことのできたり、本の良さを改めて感じることでイベントやワークショップを実施されたい。</li> </ul>
	⑨ 読書環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館との連携</li> <li>・図書館司書と司書教諭や学校司書等との連携</li> <li>・中・高生に対して、本の魅力を伝え合えるイベントの開催回数及び内容</li> </ul>	

目 標		指 標	評価及び今後に向けての意見
4 効果的・効率的な運営体制の図書館	⑩ 効果的・効率的な図書館運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画、事業報告</li> <li>・収支計画、収支報告</li> <li>・業務マニュアルの整備・見直し</li> <li>・財源確保や経費節減につながる取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度の事業報告では、一つのキーワードとして持続可能な発展、開発、SDGsについても触れられたい。</li> <li>・施設・設備等の維持管理は、指定管理という特性を活かして、教育委員会と調整しながら計画的に実施されたい。</li> <li>・利用者アンケートは一定数の回答を得ることが出来ているが、来館者数から考えると、もう少し幅広く回答を得ることのできる体制を構築されたい。</li> <li>・利用者アンケートを今後の運営に活かすためにも、総合的な期待度と満足度を調査できるような設問を検討されたい。</li> <li>・職員研修については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため大部分がリモートでの参加となったが、月に1回はテーマ別での研修を複数人が受講するなど計画的に実施されており、評価できる。今後も図書館としての質を向上させるため、職員研修に注力されたい。</li> <li>・利用者アンケートにもある開館時間の延長や変更については、利用者のニーズを把握しながら、教育委員会と指定管理者で協議して対応されたい。</li> </ul>
	⑪ 点検評価の徹底及び公表	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者アンケートの実施と公開</li> </ul>	
	⑫ 図書館職員の人材育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の組織内研修の実施回数及び内容</li> <li>・職員の派遣研修の件数及び内容</li> </ul>	
	⑬ ボランティアの育成及び活動の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア養成のための講座や講演会の回数</li> <li>・ボランティアとの協働事業数及び内容</li> </ul>	
その他	⑭ その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症対策は問題なく実施できており、事業を実施する際も参加者の安全に配慮できていた。今後も感染状況に注視しながら、継続して感染症対策を実施されたい。</li> </ul>